

看護職員募集案内

The Future is Green

～希望あふれる未来～



独立行政法人国立病院機構

南京都病院

The Future is Green

京都府南部の豊かな自然環境に包まれて、
心温まる看護をつむぐ。

▶ごあいさつ

当院は、呼吸器疾患や重症心身障害児(者)、神経・筋疾患、小児慢性疾患などの専門医療を担う病院です。

私たちが関わる患者さんの多くは、ご自身の思いやつらさを言葉で伝えることが難しく、長い時間を病院で過ごされます。だからこそ私たちは、一人ひとりの小さな変化やサインを見逃さない細やかな観察力と、一人ひとりに合わせた専門的な看護技術、そして「その人らしさ」を大切にする看護を大切にしています。

看護を通して患者さんと共に歩み、自らも成長できる環境があります。患者さんやご家族から信頼され、職員一人ひとりがやりがいと誇りを持って働ける看護部を目指しています。

皆さまと一緒に心の通う看護を創っていきましょう。



看護部長
大西 明子

病院概要

●開業年1939年

●医療法病床数300床

(障害者病床240床・一般病床(急性期)40床・結核病床20床)

●標榜診療科

内科 脳神経内科 呼吸器内科 呼吸器外科 呼吸器アレルギー内科
小児科 リハビリテーション科 放射線科 【消化器内科】【循環器内科】
【外科】【整形外科】【皮膚科】【歯科】【麻酔科】【心療内科】【児童精神科】
※【 】は非常勤対応



病院理念

私たちはわかりやすく安全で
安心して受けられる
質の高い医療を提供します。

運営方針

- 患者さんの生命の安全と人権を尊重します
- 患者さんが納得できる個別的な専門性の高い看護を実践します
- 慢性期病院として地域と連携し、継続看護の充実を図るよう情報を発信します
- 専門職として責任ある看護が提供できるよう、自己研鑽を重ねて能力開発と向上に努めます
- 患者数確保をはじめ病院経営に積極的に参画します

看護部理念

患者さんの人権を尊重し
「安全と安心」「納得と信頼」の
ある看護の提供

看護部概要

- 看護職員209名(2026年9月現在)
- 看護単位7単位(病棟5単位、外来、手術室)
- 看護配置障がい者病棟7:1 一般病床10:1
- 勤務体制2交替制

日勤	8:30～17:15(8時間勤務)
	9:00～17:45(8時間勤務)
	8:00～17:45(9時間勤務)
夜勤	17:00～9:30(15時間勤務)
	16:15～9:30(16時間勤務)

- 看護方式固定チームナースング+継続受け持ち



▶新人看護師1年間の歩みと働き方

新人看護師の1年

国立病院機構の理念に沿った看護を実践できる看護師「NHO-ACTyナース」への成長を目指して、充実した研修内容で専門知識と技術が体得できます。



新人看護師の1ヵ月

先輩の温かい指導のもと、基礎看護技術の習得と環境への適応からスタートします。焦らず一歩ずつ、患者さんに寄り添う看護師への道を歩み始めます。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	日勤	日勤	夜勤	夜勤明け	休	休
日勤	日勤	日勤	休	日勤	夜勤	夜勤明け
休	休	日勤	日勤	日勤	休	休
日勤	日勤	夜勤	夜勤明け	休	年次休暇	休
日勤	日勤	休	日勤			

日勤は8:30～17:15(8時間勤務)、9:00～17:45(8時間勤務)、8:00～17:45(9時間勤務)
 夜勤は17:00～9:30(15時間勤務)、16:15～9:30(16時間勤務)

新人看護師の声

私は重症心身障害児(者)病棟で働いています。言語的なコミュニケーションが難しい患者さんの思いや訴えを理解できた時に、大きなやりがいを感じます。日常生活援助や医療的ケアなど、さまざまな看護技術を自信を持って実践できるよう、日々主体的に学んでいます。今後は医療依存度の高い患者さんの受け持ちも始まりますが、困った時には先輩方が温かくサポートしてくださるため、安心して看護に取り組んでいます。



新人看護師の1日

先輩に同行し検温や処置を学びます。笑顔の挨拶から始まり、患者さんのケア、チームでの共有を経験。一歩ずつ、業務の流れと看護の基本を体得する充実した1日です。



▶新人看護師の教育体制と先輩看護師の声

確かな研修プログラムのもと、基礎から段階的にステップアップ。病棟全体であなただけを温かく見守り、全員で成長を支える環境が整っています。焦らず確実に歩めます。

一人で
悩ませません

新人看護職員
の皆さんとの
5つの約束

そして共に
成長しましょう

急がせません
焦らせません

ひとつ一つ
丁寧に
説明します

一人で
できるまで
見守ります



先輩看護師の声

サポートナース



サポートナースは、新人看護師が安心して業務に取り組めるように精神的なフォローをする役割を担っています。気軽に相談できる関係づくりを大切に、不安や悩みを一緒に考えながらサポートしています。

2年目ナース



人工呼吸器管理、経管栄養、排痰援助などを実践しつつ、患者さん一人ひとりの個性に応じた看護を実現できるよう、日々向き合っています。先輩に相談しながら、丁寧に業務に取り組んでいます。

ママさんナース



夫婦で看護師として働いています。育児時間制度や勤務調整など職場の支えもあり、お互いに協力しながら3人の子育てと仕事を両立し、毎日笑顔で働いています。

メンズナース



呼吸器内科病棟で勤務しています。人工呼吸器をはじめとする呼吸管理について専門的に学べる環境が魅力です。男性看護師は少数ですが、互いに支えあえる温かい雰囲気の中で安心して成長できています。

▶Specialist【スペシャリスト】

• 呼吸器疾患看護認定看護師 西田 憲二

呼吸に不安を抱える患者さんと家族に寄り添い、安心して療養生活を送れるよう支援しています。呼吸器看護に興味のある方、一緒に学び、温かい看護を届けていきましょう。



• 摂食嚥下障害看護認定看護師 上西 弘泰

摂食嚥下障害のある患者さんが安全に食べ続けられるよう、多職種と連携して支援しています。一口でも「食べる喜び」と「生きる希望」につながるケアを心掛けています。



• 感染管理認定看護師 松本 英司、山本 佐弥香 (写真左から2人目が松本、3人目が山本)

安全で安心できる医療環境を実現するため、職員教育や院内ラウンドを実施しています。多職種と協働しながら感染対策の向上と、患者さんの安全確保に努めています。



• 認知症看護認定看護師 大坪 今日子

その人らしさを尊重し、安心と尊厳を守る認知症ケアを目指しています。スタッフと共に、より良い支援体制を築いていきます。



• 皮膚・排泄ケア認定看護師 片岡 茜

創傷・オストミー・失禁の分野で活動しています。中でも特に褥瘡や医療関連機器圧迫創傷を予防するため、様々な職種のスタッフと連携して患者さんに関わっており、日々やりがいを感じています。



• 特定看護師 川原 英次郎、中村 文香 (写真右が川原、左が中村)

特定看護師間で連携をとりながら、患者さんの生活に合わせた医療が提供できるよう、医師の指示のもと気管カニューレの交換や人工呼吸器の管理、専門性を活かした患者・家族の支援を実践しています。



• 難病看護師 山崎 美枝、北吉 一子、藤井 利枝 (写真の並び順と同じ)

難病看護の専門知識を活かし、安心して療養生活が送れるよう多職種と連携し支援しています。質の高い在宅療養を継続できるよう、患者さんやご家族を対象に神経難病相談会を開催しています。



▶病棟・部署紹介

西病棟1階

重症心身障害児(者)

患者さんの「医療」と「生活」の両面を支える病棟です。多職種で協働しながら、医療的ケアに加え、日々の関わりや季節行事、レクリエーションを通して、その人らしい豊かな暮らしを大切にしています。



西病棟3階

神経・筋疾患、重症心身障害児(者)、呼吸器内科

脳神経内科・重症心身障害・呼吸器内科の患者さんを受け入れる混合病棟です。専門的な治療と生活支援を両立し、多職種が連携して安全で質の高い医療・看護を継続的に提供しています。



西病棟2階

重症心身障害児(者)

人工呼吸器などの高度な医療ケアを必要とする重症心身障害児(者)が入院されています。患者さんの些細な体調変化も見逃さないよう、専門性の高い観察力と倫理観をもってケアを提供し、一人ひとりのその人らしい生活を支えています。



西病棟4階

呼吸器疾患、神経・筋疾患、小児科(慢性期)

呼吸器内科・小児科の混合病棟です。呼吸器内科では間質性肺炎、誤嚥性肺炎、MAC症などの疾患でマスクによる呼吸補助(NPPV)や高流量鼻カニューラ酸素療法(NHF)による呼吸管理が必要な患者さんが多く、多職種で積極的にカンファレンスを行いながら安全な療養を支援しています。



西病棟5階

呼吸器内科、呼吸器外科、脳神経内科、小児科

呼吸器疾患を中心とした当院唯一の急性期病棟です。結核医療から慢性呼吸器疾患患者さんの在宅療養支援まで幅広い看護を実践しています。結核ユニット病床では陰圧システムによる感染対策を行い、服薬支援や社会復帰支援を保健所などと連携して進めています。また、慢性呼吸器疾患患者さんに対しては、退院後の生活を見据えたセルフケア支援や在宅療養指導を行い、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう支援しています。



手術室

呼吸器外科・消化器外科手術と各種内視鏡・エコー検査の介助を担っています。術前・術後訪問やカンファレンスを通して病棟と連携し、安全で安心な手術と継続看護を実践しています。



外来

受診された患者さんが、安全にスムーズに診察を受けて頂けるように診療の補助及び患者さんへの説明を行っています。専門外来では入院していた病棟と連携し、個別の患者さんに応じたアドバイスや精神的サポートを行い、継続看護を実施しています。



地域医療連携室

地域医療連携室の看護師は、退院後患者さんが安心して生活ができるよう、病院の「地域の医療・介護をつなぐ役目」として、医療ソーシャルワーカーや病棟看護師と協力しながら退院支援を行っています。



治験管理室

治験を含む受託研究支援に限らず、臨床研究の基盤となる部署として、研究に参加していただいている患者さん、責任医師、研究者、協力者等へ向けたさまざまな支援活動を行っています。



▶数字でのぞき見!! 南京都病院看護部

①

勤務時間
週**38時間45分**
4週**155時間**

②

時間外勤務時間数
月平均**5時間**
(病棟によって差があります)

③

年次休暇取得率
74%
(年次休暇23日に対し、平均17日取得)

④

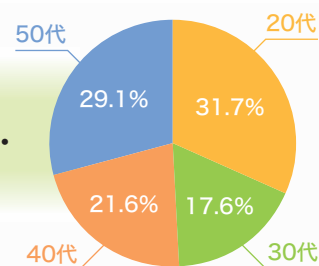
休日数…4週**8休** 年間休日数**121日**

この他にも状況によって以下の休暇を取得できます。

- ・「年次休暇」年次休暇20日とリフレッシュ休暇3日があります(常勤雇用者)
(年次休暇は最大23日まで次年度に持ち越しが可能です)
- ・「病気休暇」病気やけがによりやむを得ず勤務できない場合
- ・「特別休暇」結婚や忌引き、出産・育児のため(パパ育休も取得可能)
- ・「介護休暇」家族が病気やけがなどで介護が必要な場合
- ・「看護休暇」子供が小学校3年修了に達するまで、子の看護、世話または行事参加のため

⑤

年齢構成…



⑥

男女比率…女性**88%** 男性**12%**
(184名) (25名)



▶先輩看護師に聞くQ&A

Q 南京都病院を選んだ理由は何ですか？

- A
- 実習の時の指導者が優しく、働きたいと思いました。
 - 患者さんとじっくり向き合う看護がしたいと思いました。

Q 職場の雰囲気はどんな感じですか？

A サポートナースの先輩は話やすく、いつも相談に乗ってくれます。

Q 1年目の頃はどんな感じでしたか？

A 自分のペースに合わせた支援をしてくれます。チーム全体で気にかけてくれるので1人で抱え込むことはありませんでした。

▶看護学生支援(奨学金制度)

南京都病院に就職を希望する看護学生の方々に応援します！

看護大学や看護学校等を卒業後、南京都病院に就職を希望する学生の方々に奨学金を貸与し、就学を支援しています。

年間貸与限度額**50万円**

※貸与期間は卒業までの最短修学年数になります。

※提出された書類及び面接等をふまえ奨学生を選考します。

詳しくは右記
2次元コードで
ご確認ください。

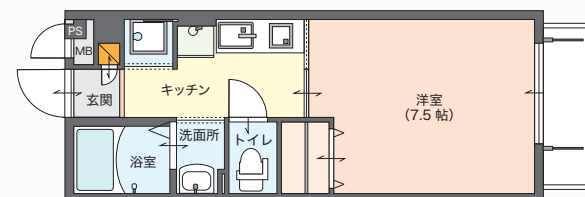
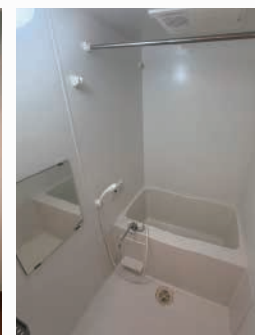
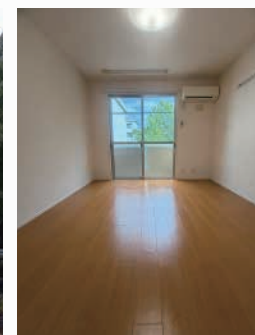


奨学金の貸与期間と同じ期間を南京都病院の看護師として勤務すると奨学金の返還が全額免除されます。

▶職員宿舎

広々としたワンルームタイプで、バス・トイレがセパレートで快適！

浴室暖房・乾燥、エアコン、ガスコンロ、温水洗浄便座も付いていて、とても便利です。



- 家賃月額45,000円～48,000円
- 共益費3,000円
- 駐車場代3,300円

＼ 南京都病院で待ってまーす！



ACCESS アクセス情報



- 近鉄京都線 新田辺駅より、京都京阪バス「緑苑坂」行きまたは「工業団地」行きバスで15分「南京都病院」下車
- JR学研都市線(片町線)京田辺駅より、「京田辺駅」京都京阪バスで15分「南京都病院」下車「緑苑坂」行きまたは「工業団地」行きバスで15分「南京都病院」下車
- JR奈良線山城青谷駅より、徒歩で20分「緑苑坂」行きまたは「工業団地」行きバスで15分「南京都病院」下車
- 車では、国道24号線山城大橋東詰交差点を東へ307号線、青谷バイパス(宇治田原方面行き 標識あり)を左折【無料駐車場があります】



独立行政法人国立病院機構
南京都病院



TEL:0774-52-0065 FAX:0774-55-2765

〒610-0113 京都府城陽市中芦原11